様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	日本ウェルネススポーツ専門学校
設置者名	学校法人 タイケン学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
社会体育専門課程	スポーツトレーナー科	夜・通信	1,140 時間	160 時間(2 年制)	
	健康スポーツ科	夜・通信	1,020 時間	160 時間(2 年制)	
	健康福祉科	夜・通信	600 時間	160 時間(2 年制)	
スポーツビジネス専門課程	ウェルネス ITB	夜・通信	180 時間	160 時間(2 年制)	
	ウェルネス ITB	夜・通信	180 時間	160 時間(2 年制)	

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.nihonwellness-sport.jp/images/about/subject01_2023_2.pdf

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	日本ウェルネススポーツ専門
設置者名	学校法人 タイケン学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

https://www.nihonwellness.jp/information/disclosure.html
財務情報 令和４年度 事業報告及び決算書類 内に記載

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	会社役員	2022.4.1～2026.3.31	組織･総務関係に対する専門的な知見
非常勤	会社役員	2022.4.1～2026.3.31	財務関係に対する専門的な知見
（備考）			

様式第２号の２－②【⑵-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第 2 号の２－①に掲げる法人以外の設置者（公益法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	
設置者名	

１．大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	
役割	

２．外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
（備考）		

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	日本ウェルネススポーツ専門学校
設置者名	学校法人 タイケン学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）
全学科、実務経験のある教員の意見等を参考にし、教務部にて原案を作成し、学校長が
決定する。授業計画（シラバス）は毎年３月に作成。
授業開始前（4 月上旬)、オリエンテーション時に学生に説明した上で、本校ホームページにて公表する。

1. シラバス作成の基本方針
①わかりやすい記述である。②具体的な記述である。
③授業計画を適宜見直し、その内容を反映する。
2. シラバスの共通記載科目
①開講課程②開講学科③開講年度④履修対象⑤講義区分⑥授業科目名⑦担当教員
⑧単位時間数⑨授業の到達目標⑩講義概要⑪授業内容⑫成績評価⑬授業の特徴・形式等

授業計画書の公表方法	https://www.nihonwellness-sport.jp/about/koukai.html

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）
授業中の課題及び定期試験の結果で成績評価を行う。なお、出席が全体の 3/4 以下の場合は特別補講受講が必要となる。また、出席が全体の半分以下の場合は成績評価の対象外となる。

成績の判定基準は次のとおり。
A：100～90
B：89～80
C：79～70
D：69～60
F：59～ 0 （不合格･再履修）
P：(単位認定)：特別教育科目におけるもの

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）
本校では、学生の学修成果を総合的かつ、客観的に判断できる指標として、成績順位を作成する。成績順位は履修したすべての科目について、下記計算によって算出した数値をもとに求め、各学生の習熟度を相対的に表すものとする。
【計算方法：（各科目の評価点×各科目の総時間数）の平均点】

Ⓐ　成績評価と GPA

合否	成績評価	評価点数	GPA
合格	A	100～90 点	4
	B	89～80 点	3
	C	79～70 点	2
	D	69～60 点	1
不合格	F	59～ 0 点	0

Ⓑ　ＧＰＡの算出方法

$$\frac{(\text{A 取得数}\times 4)+(\text{B 取得数}\times 3)+(\text{C 取得数}\times 2)+(\text{D 取得数}\times 1)}{\text{総科目数（不可の科目も含む）}}$$

客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.nihonwellness-sport.jp/about/koukai.html

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）
学則で定める以下の単位を修得した者に対し卒業・修了を認定する。
学則 19 条
1. 校長は、教育課程の定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。ただし、実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。
2. 本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。

スポーツトレーナー科(2 年制)	1,845 時間	110 単位以上
健康スポーツ科（2 年制）	1,725 時間	105 単位以上
健康福祉科(2 年制)	1,710 時間	106 単位以上
ウェルネス IT 科 A（2 年制）	1,710 時間	110 単位以上
ウェルネス IT 科 B（2 年制）	1,710 時間	110 単位以上

以上の単位取得が卒業・修了の最低条件として定められている。

卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.nihonwellness-sport.jp/images/about/policy2021.pdf

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	日本ウェルネススポーツ専門学校
設置者名	学校法人 タイケン学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.nihonwellness.jp/information/pdf/kessan04_01.pdf
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	社会体育専門課程	スポーツトレーナー科（２年制）	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,845 単位時間／単位	1,320 単位時間/単位	570 単位時間/単位	225 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			2,115 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	23 人	0 人	7 人	25 人	32 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 随時、担当・担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲のある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （100%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）	0 人 （　　%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2022 年度新設のため、卒業者はなし。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）就職・進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組）担任教員と個人面談を行い、就学上の不安事項について相談受付をしている。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
文化・教養	社会体育専門課程	健康スポーツ科 (2 年制)	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	1,725 単位時間／単位	1,140 単位時間 /単位	1,290 単位時間 /単位	225 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2,655 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	83 人	0 人	7 人	25 人	32 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 随時、担当・担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲のある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
43 人 （100%）	22 人 （52%）	16 人 （37%）	5 人 （11%）
（主な就職、業界等）フットネスクラブ（住友不動産エスフォルタ、ティップネス、東京アスレティック）体育施設管理（フクシエンタープライス、ミズノスポーツサービス）ストレッチ（リラックス、ドクターストレッチ）等			
（就職指導内容）エントリーシート添削、面接模試、作文試験添削、学内企業説明会実施、学外合同説明会案内等			
（主な学修成果（資格・検定等））健康運動実践指導者、コーチングアシスタント、エアロビックダンスインストラクター、幼児体育指導者、高齢者運動指導士、障がい者スポーツ指導員、救急法救急員　等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
57 人	14 人	24%
（中途退学の主な理由）就職・進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組）担任教員と個人面談を行い、就学上の不安事項について相談受付をしている。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td>専門士</td><td>高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">文化・教養</td><td>社会体育専門課程</td><td colspan="2">健康福祉科
(2 年制)</td><td>○</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="5">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">1,710
単位時間／単位</td><td>960
単位時間
/単位</td><td>750
単位時間
/単位</td><td>225
単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">1,935 単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td>総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">74 人</td><td>2 人</td><td>0 人</td><td>7 人</td><td>25 人</td><td>32 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 随時、担当・担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲のある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 （100%）	人 （　　%）	人 （　　%）	人 （　　%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
（主な学修成果（資格・検定等））			
（備考）（任意記載事項） 2022 年度新設のため、卒業者はなし。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）就職・進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組）担任教員と個人面談を行い、就学上の不安事項について相談受付をしている。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	スポーツビジネス専門課程	ウェルネス IT 科 A (2 年制)	○	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
.2 年	昼	1,710 単位時間／単位	1,770 単位時間 /単位	420 単位時間 /単位	90 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			2,280 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60 人	59 人	59 人	7 人	25 人	32 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 随時、担当・担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲のある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18 人 （100%）	0 人 （0%）	18 人 （100%）	0 人 （0%）
（主な就職、業界等）IT 企業（オブリガード）、ホテル（鹿島軽井沢リゾートホテル）、不動産（湯沢開発）、加工（千葉プラスチィック加工）販売等			
（就職指導内容）エントリーシート添削、面接模試、作文試験添削、学内企業説明会実施、学外合同説明会案内等			
（主な学修成果（資格・検定等））日本語ワープロ検定、ビジネス能力検定 B 検、日本語能力試験　等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
47 人	29 人	61%
（中途退学の主な理由）就職・進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組）担任教員と個人面談を行い、就学上の不安事項について相談受付をしている。		

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

<table>
<tr><td colspan="2">分野</td><td>課程名</td><td colspan="2">学科名</td><td colspan="2">専門士</td><td colspan="2">高度専門士</td></tr>
<tr><td colspan="2">商業実務</td><td>スポーツビジネス専門課程</td><td colspan="2">ウェルネス IT 科 B
(2 年制)</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">修業年限</td><td rowspan="2">昼夜</td><td rowspan="2">全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数</td><td colspan="6">開設している授業の種類</td></tr>
<tr><td>講義</td><td>演習</td><td>実習</td><td>実験</td><td>実技</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2 年</td><td rowspan="2">昼</td><td rowspan="2">1,710
単位時間／単位</td><td>1,770
単位時間
/単位</td><td>420
単位時間
/単位</td><td>90
単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td><td>単位時間
/単位</td></tr>
<tr><td colspan="5">2,280 単位時間／単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">生徒総定員数</td><td>生徒実員</td><td>うち留学生数</td><td>専任教員数</td><td>兼任教員数</td><td colspan="2">総教員数</td></tr>
<tr><td colspan="2">60 人</td><td>14 人</td><td>14 人</td><td>7 人</td><td>25 人</td><td colspan="2">32 人</td></tr>
</table>

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第 2 号の 3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の 4. を参照
学修支援等
（概要） 随時、担当・担任教員による相談受付や面談、進路指導等を設定し、意欲のある学生の積極的な学修を支援している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0 人 (0%)	0 人 (　　0%)	0 人 (　　0%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等）食品輸入（東京グローバル）、店舗経営（英勇もつ焼き）、ホテル（アパホテル）等			
（就職指導内容）エントリーシート添削、面接模試、作文試験添削、学内企業説明会実施、学外合同説明会案内等			
（主な学修成果（資格・検定等））日本語ワープロ検定、ビジネス能力検定Ｂ検、日本語能力試験　等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
2 人	1 人	50%
（中途退学の主な理由）就職・進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組）担任教員と個人面談を行い、就学上の不安事項について相談受付をしている。		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
スポーツトレーナー科	100,000 円	580,000 円	300,000 円	
健康スポーツ科	100,000 円	580,000 円	300,000 円	
健康福祉科	100,000 円	500,000 円	300,000 円	
ウェルネス ITA	100,000 円	500,000 円	200,000 円	
ウェルネス ITB	100,000 円	500,000 円	200,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ https://www.nihonwellness-sport.jp/about/koukai.html から、 自己評価報告書（PDF 方式）を閲覧出来る。		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
外部委員（後援会関係者、企業）については選任済であり、委員会を実施し、カリキュラムの充実と、将来を見越した事業内容に反映させる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社代表取締役	1 年	後援会役
株式会社社員	1 年	教材開発
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ https://www.nihonwellness-sport.jp/about/koukai.html から、 学校関係者評価委員会報告書（PDF 方式）を閲覧出来る。		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） http://www.nihonwellness-sport.jp/

（別紙）

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	H113312000033
学校名	日本ウェルネススポーツ専門学校
設置者名	学校法人　タイケン学園

１．前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		－	－	19人
内訳	第Ⅰ区分	－	－	
	第Ⅱ区分	－	－	
	第Ⅲ区分	－	－	
家計急変による支援対象者（年間）				0人
合計（年間）				19人
（備考）				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第４９号）第２条第１項第１号、第２号、第３号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

２．前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

（１）偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人

（２）適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定		0人	0人
修得単位数が標準単位数の５割以下 （単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の５割以下）		0人	0人
出席率が５割以下その他学修意欲が著しく低い状況		0人	0人
「警告」の区分に連続して該当		0人	0人
計		0人	0人
（備考）			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の（２）のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）			
年間		前半期	0人	後半期	0人

（３）退学又は停学（期間の定めのないもの又は３月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
３月以上の停学	0人
年間計	0人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

３．前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（３月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

３月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
（備考）	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

４．適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が２年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が２年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の６割以下（単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の６割以下）		0人	0人
ＧＰＡ等が下位４分の１		0人	0人
出席率が８割以下その他学修意欲が低い状況		0人	―
計		0人	―
（備考）			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。